

関川村長メッセージ

8. 3豪雨で被災された村民の皆さまへ

8月3日夜から降り始めた大雨は、線状降水帯の発生により翌日の朝まで降り続き、村内各地に甚大な被害をもたらしました。

被災された村民の皆さまに心からお見舞い申し上げます。

この度の大雨では、人的被害はなかったものの、200軒を超える住宅が床上、床下浸水したほか、土砂流出による農地や道路、河川の損壊などの被害が各地に発生しています。

現在村では、家屋や道路、農地の被害調査をはじめ、災害ごみの受入れなど、国や県、他市町村をはじめ多くの皆様のご支援をいただきながら、被災された皆さんが、一刻も早く穏やかな暮らしを取り戻せるよう、職員一同総力を挙げて取り組んでいます。

また、これからは災害ボランティアの活動も本格化します。

皆さまにおかれては、コロナ感染と、熱中症にも留意しつつ、無理して体調を崩すことのないようお気を付けください。

明日に希望をもち、みんなでこの難局を乗り越えましょう。

なお、災害報道を受けまして、全国の皆さんから、心温まるお見舞いのお言葉や義援金、ふるさと納税をいただいております。この場をお借りし感謝申し上げます。

令和4年8月7日

新潟県 関川村長

加藤 弘